キャリア形成プログラム

（血液内科学教室）

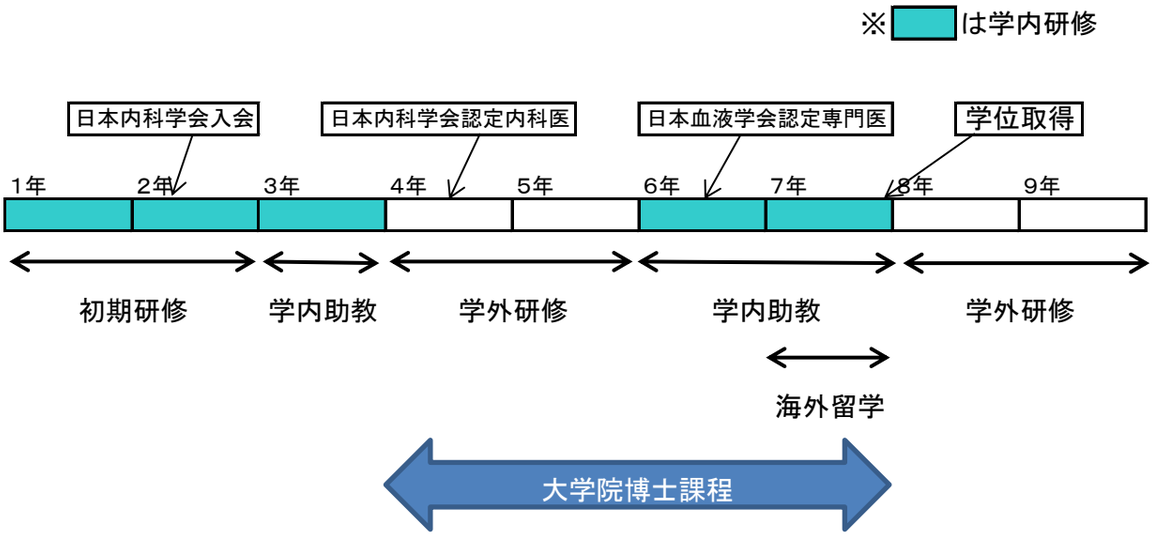
取得を目指す専門医資格	血液専門医

【コースの概要】

全体像

和歌山県下における血液専門医は絶対的に不足しています。これをマイナスに考えると少ない人数で多くの患者をみることになり、苦労をするということにつながります。しかし、これをプラスに考えると、たくさんの患者さんをみて経験をつむことができ、自分がイニシアチブをとって和歌山県の血液診療全体を前進させることができる、ということにつながります。私たち血液内科のスタッフは、志を高くもち和歌山県の医療をよくしていきたいと思う若人の出現を心待ちにしております。
日本血液学会認定専門医を取得するためには、日本内科学会認定医の資格が必要です。初期研修と後期研修の間に18ヶ月以上の内科研修を行い、医師免許取得後4年までに日本内科学会認定医資格の取得をすすめています。その後、日本血液学会に入会の上、3年間和歌山県立医科大学附属病院や関連教育施設にて血液内科の研修を積んでいただきます。卒業後7年までに日本血液内科認定専門医資格の取得をすすめています。その後、国内外への留学も可能です。
血液疾患に対応できる医師は和歌山のどの拠点病院でも重宝されるでしょう。各拠点病院で医長，科長，部長として臨床で活躍できますし，大学において教員として研究を行っていただくことも可能です．血液内科に入局して縦横無尽に大活躍していただきたいと考えています。

・9年間の研修予定（モデルコース）



指導体制

・研修先病院

学会認定施設	研修病院名	診療科	指導者数（人）	うち専門医数（人）	受入可能最大人数（人）
×	和歌山ろうさい病院	血液内科	2	1	2
○	紀南病院	内科	1	1	2

・専門医について

学 会 名	日本血液学会
資 格 要 件	(1) 日本内科学会認定内科医または日本小児科学会小児科専門医である者 (2) 卒後6年以上の臨床研修を必要とし、このうち3年以上日本血液学会が認定した研修施設において臨床血液学の研修を行った者 (3) 申請時に継続して3年以上、日本血液学会の会員である者 (4) 臨床血液学に関係した筆頭者として学会発表又は論文が2つ以上ある者 (5) 以下の①から③の条件を満たす「診療実績記録」を提出すること。 ①受け持ち入院患者のうち15名について作成すること。入院の適応がまれな疾患は、受け持ち外来患者でも可とする(3名以内)。 ② 症例は4領域それぞれにおいて、赤血球系疾患3例、白血球系疾患3例、出血血栓性疾患2例、免疫・輸血1例 以上を含むこと。 ③ 記載内容に関し、診療科長(所属は問わない)の署名及び承認印を受けること。 (6) 日本血液学会研修施設における血液学に関する研修カリキュラム評価を提出すること。